

2020年度 都市農業振興5か年計画 実施計画 取り組み状況報告





1 所得・生産性向上の支援

■ 土壌診断(無料)の実施

- 2年度実施実績 98名 408件 (前年482件 前年比 84.6%)
検査終了後、営農指導員より施肥指導実施

■ 集出荷体制の強化

- 流山市枝豆共販組合設立総会・・・33名(8/18)

■ 収入増(安定収入)

- 持続化給付金申請支援:令和2年5月～令和3年2月・・・143件
- 経営継続補助金申請支援:一次公募67件、二次公募65件
- 高収益作物次期作支援交付金申請支援:5件・・・3,535,000円
- 新型コロナウイルス感染拡大による地域・農業活性化事業活用
管内3生産者から購入し、サイネリア3,000鉢を寄贈(2/26～3/11)
松戸市:医療従事者・小中学校・公立保育園(17か所)
流山市:小中学校・幼稚園(25か所)
鎌ヶ谷市:小中学校・保育園(18か所)

■ 経費削減

- 農業用廃プラスチック処理事業へのJA助成金増額
- 果樹枝剪定処理補助金の助成

■ 農業振興資金の利用拡大(2年度実行実績)

- 松戸市:9件 10,920千円 鎌ヶ谷市:7件 9,550千円
- 流山市:1件 3,000千円 計17件 23,470千円(前年比 55.0%)
※保証料JA負担額 29,902円

■ 集出荷施設の整備

- 松戸西支店(古ヶ崎・六和地区)
2年11月末経済センター内の仮施設(テント)使用終了
同年12月から集荷場使用開始

■ 生産効率化支援

- ほうれん草下葉調整機・収穫機実演講習会
(松戸西・新川支店 1/26)

■ 農業生産資材の引き下げ

- 近隣市場調査(4月 ホームセンター4店舗)
松戸経済C・流山経済Cの農薬取扱上位各30品目
(計53品目)中、50品目が最安値
- 全農・農薬メーカーと価格交渉の結果、3品目を価格引き下げ(4/1)
- ラウンドアップ特別価格販売(6～7月)
- JA肥料担い手対策助成金支給(6/19)
令和1年度実績 該当者67名 支給額1,308千円
供給額 40,081千円
供給額 150万円以上(7%助成) 1名
供給額 100万円以上(5%助成) 2名
供給額 40万円以上(3%助成) 64名
- JA肥料担い手対策継続実施(令和2年度)
組合員の利便性、配送効率化を考慮した新たな肥料・農薬
予約注文・配達スケジュールの設定・実施(6月より)



2 地産地消の拡大とマーケティング力の発揮



■生産履歴管理

- 2年度入力実績97名(前年67名 前年比117.9%)
1,097件(前年793件 前年比138.3%)

■主力品目のブランド力強化

- 「まつどの梨」PR看板設置補助金の助成(4か所)

■多様な販売チャネルの検討

- 「宅配野菜チョクバイ!BOX」への協力
管内生産者4名 22セット
- クックパッドマート集荷設備を幸田倉庫に設置
- 流山市産野菜を学校給食へ供給(南流山小学校)
- 農畜産物応援定期貯金「大地の輪」による地産地消推進
令和1年度下半期分 当JA農産物当選者 427名
野菜セット、枝豆収穫、鎌ヶ谷の梨、母の日セット(花)、梨・ブルーベリー狩り
令和2年度上半期分 当JA農産物当選者 397名
矢切ねぎ、キウイフルーツ、シクラメン、いちご、米、梨サイダー、あじさいねぎギフトBOX
- 鎌ヶ谷産梨(あきづき)の海外輸出支援 マレーシアへ1.46t 9月

■主力品目の販売強化

- 矢切ねぎFG袋作成(市場・直売出荷兼用)
- 加工品(あじさいねぎたれ・カレーそばろ・梨サイダー・ひまわり油)
販売促進イベント
9/26~27 柏マルシェ ららぽーと柏の葉 本館2階
- 地域団体商標登録「まつどの梨」11/12
- 松戸産野菜(矢切ねぎ・安納イモ等)販売促進イベント(常勤役員出席)
11/13 いろどりステージ アトレ松戸店3階
- 松戸産鉢物(シクラメン・ポインセチア)販売促進イベント
12/14~18 柏マルシェ ららぽーと柏の葉 本館2階
- 流山産野菜(いちご・とまと等)販売促進イベント(常勤役員出席)
1/29~30 流山おおたかの森S・C イーストプラザ1階広場

■JAによる地産地消拠点の新設の検討

- JAによる農産物直売所の開設に向けてJA全中ならびに法人によるコンサルティング支援
- 松戸市担当部局と開発協議の調整、打合せ



3 後継者・担い手の人材育成



■後継者・若手農業者への経営力向上支援

- モデル農家訪問活動
訪問活動件数 32戸 月1回以上訪問 営農職員8名
- 農業無料職業紹介事業3月より開始
求人登録12件(29人)/求職登録13件/マッチング2件
- 小型車両系(機体重3トン未満 油圧ショベル)資格取得講習会
松戸南支店(9/1~2)参加者20名

■食農教育・農業体験活動の取組み

- 梨生産課外授業(収穫)協力(9/4.8.9)
牧野原小・松飛台小・東松戸小 3校
- 稲刈り授業 高木第二小学校(9/29)
- さつまいも堀体験の実施(9/24.10/1.2.8.22.26)
流山市内幼稚園・保育園等 5園 1720株
- 新入職員農業体験(10/14.15.16 3か所 13名)

■相続・事業承継支援

- 流山市特定生産緑地制度説明会(八木支店・新川支店42名参加)
- 特定生産緑地制度の移行に向けた研修会参加
- 都市農地貸借円滑化法による農地の仲介斡旋 1件
- 特定生産緑地の指定に関する意向確認調査実施(松戸市)
10月~11月
- 青色申告担当者向け税務研修会(1/27)

■3地区商工会、東葛飾農業事務所との連携体制づくり

- 新型コロナウイルス補助金等各種支援策の申請事務取扱
- 鎌ヶ谷産梨カレーの生産・販売協力(農商工連携 12月)



JAとうかつ中央は、「農業者の所得増大」「農業生産拡大」「地域の活性化」を実現し、組合員・利用者のニーズに応え、協同の力で豊かな暮らしやすい地域社会の実現に貢献していきます。

JAとうかつ中央 都市農業振興計画基本フレーム

農家の所得・生産性向上の支援

- ・営農指導・相談機能の強化
- ・生産効率化支援
- ・集出荷体制の強化

地産地消拡大と マーケティング力の発揮

- ・安心・安全な農産物の生産
- ・ブランド力の強化
- ・地産地消の拡大

農業振興活動

後継者・担い手育成等 農業人材育成

- ・農業後継者・担い手の育成
- ・行政機関とのネットワーク化
- ・地元企業・商工会等とのネットワーク化
- ・食農教育

計画の実施

経営体制・事業体制の整備

営農指導・経済事業推進体制の整備

管内農業・JAの情報発信

